

# 日本哲学史研究

第 9 号

西田幾多郎とT・H・グリーン……………行安 茂…一

澤口昭聿・中沢新一の多様体哲学について

——田辺哲学テキスト生成研究の試み(二)……………林 晋…二三

現代生命科学の発展と西田の生命論……………岡田安弘…七五

二重なる〈絶対の他〉への内在的超越

——西田の宗教哲学における他者論……………プレット・デービス…一〇二

2012年9月

京都大学大学院文学研究科  
日本哲学史研究室紀要

## 『日本哲学史研究』バックナンバー目次

### 第1号 (2003)

藤田正勝 「和辻哲郎「風土」論の可能性と問題性」

伊藤徹 「幻視された「自己」」

ブレット・デービス 「退歩と邂逅——西洋哲学から思索的対話へ——」

杉本耕一 「西田哲学の「転回」と「歴史哲学」の成立」

### 第2号 (2005)

平田俊博 「日本語の七層と現象学的優位——日本語で哲学する—— (前)」

古東哲明 「随生する精神——日本人の他界観——」

宮野真生子 「美的生活の可能性と限界——柳宗悦「第三の道」とは何か——」

藤田正勝 「西田哲学と歴史・国家の問題」

### 第3号 (2006)

片柳榮一 「アウグスティヌスと西田幾多郎」

林鎮国 「西谷啓治——空と歴史的意識をめぐって——」

岡田勝明 「日本思想における二重言語的空間——西田幾多郎の場合——」

ステフェン・デル 「真の自己の否定性——上田閑照の「自己ならざる自己」の現象学——」

### 第4号 (2007)

清水正之 「哲学と日本思想史研究——和辻哲郎の解釈学と現象学のあいだ——」

藤田正勝 「西田幾多郎の国家論」

杉本耕一 「歴史の世界における制作の立場——後期西田哲学の経験的基盤——」

ジェラルド・クリントン・ゴダール 「コケムシから哲学まで

——近代日本の「進化論・生物学の哲学」の先駆者としての丘浅次郎——」

《書評》高坂史朗

藤田正勝著『西田幾多郎—生きることと哲学』

第5号(2008)

岡田安弘「西谷啓治における「科学と宗教」の現代的意義

——生命科学の危機的な諸問題を前にして——

黄文宏「西田幾多郎の宗教的世界の論理——新儒家の宗教観との比較を兼ねて——」

シルヴァン・イザク「西谷における自他関係の問題」

守津隆「西田哲学批判としての「種の論理」の意義」

ダニエラ・ヴァルトマン「「絶対無」としての「絶対的生」とは何か

——ミシェル・アンリと仏教あるいは田辺元との対話——

第6号(2009)

伊藤徹「過去への眼差し——『硝子戸の中』の頃の夏目漱石——」

上原麻有子「翻訳と近代日本哲学の接点」

城阪真治「下村寅太郎の科学的認識論——表現作用としての「実験的認識」について——」

日高明「中期西田哲学における質料概念の意義」

濱太郎「西田における形の生命論」

第7号(2010)

米山 優「モナドロジーを創造的なものにする事

——〈モナドロジックでポリフォニックな日本の哲学〉に向けて——」

細谷昌志「『マラルメ覚書』と「死の哲学」——田辺哲学の帰趨——」

林晋「数理哲学」としての種の論理——田辺哲学テキスト生成研究の試み(一)——」

呉光輝「西田哲学と儒学との「対話」」

杉本耕一「京都学派の仏教的宗教哲学から「倫理」へ」

第8号(2011)

高橋文博「和辻哲郎の戦後思想」

田中美子「個性の円成——和辻哲郎「心敬の連歌論について」を読む——」

熊谷征一郎「「存在と無の同一」としての「生成」の意味をめぐって

——西田によるヘーゲル生成論批判の妥当性と意義——」

《書評》水野友晴 井上克人著『西田幾多郎と明治の精神』

執筆者

行安 茂

林 晋

岡田安弘

ブレット・デービス

岡山大学名誉教授

京都大学大学院文学研究科教授

神戸大学名誉教授

ロヨラ大学准教授

日本哲学史研究 第九号

二〇一二年九月二五日印刷  
二〇一二年九月二八日発行

発行者

京都大学大学院文学研究科

日本哲学史研究室

京都市左京区吉田本町

印刷所

藤原製本株式会社

京都市西京区牛ヶ瀬新田泓町六

STUDIES  
IN  
JAPANESE PHILOSOPHY

NIHON TETSUGAKUSHI KENKYU

---

---

Vol. 9

September, 2012

---

---

*Nishida Kitarō and T. H. Green*.....YUKIYASU Shigeru

*On the Manifold Philosophies of Sawaguchi and Nakazawa:  
Towards Manuscript Genetics of Tanabe's Philosophy (2)*..  
.....HAYASHI Susumu

*Progress in Life Science and Nishida's Theory of Life*.....  
.....OKADA Yasuhiro

*Twofold Immanent Transcendence to the Absolute Other:  
The I-Thou Relation in Nishida's Philosophy of Religion*.....  
.....Bret DAVIS

DEPARTMENT OF JAPANESE PHILOSOPHY  
GRADUATE SCHOOL OF LETTERS  
KYOTO UNIVERSITY

Kyoto, Japan